

『甲種 危険物取扱者試験 令和4年版』 に関するお詫びと訂正のご案内

『甲種 危険物取扱者試験 令和4年版』の内容について誤りがありましたことを、心よりお詫び申し上げます。以下の通り訂正致しますので、お手持ちの本書に加筆訂正をお願い致します。

ご迷惑をおかけ致しまして誠に申し訳ございません。

よろしくお願ひ申し上げます。

初 版

P137 更新：R4.10.1	誤	◎屋外貯蔵タンク、屋内貯蔵タンク、地下貯蔵タンクまたは移動貯蔵タンクに新たにアルキルアルミニウム、アルキルリチウム等やアセトアルデヒド、酸化プロピレン及びジエチルエーテルを注入するときは、あらかじめ当該タンク内の空気を不活性の気体と置換しておくこと。※「及びジエチルエーテル」の記載を削除		
P314 更新：R4.5.20	誤 正	■エーテルの特性 ◎酸素原子にに2つの炭化水素基R ¹ とR ² が結合した形の化合物をエーテルという。 [略] ◎ジエチルエーテルは水には溶けにくく、エーテルに比べると反応性に乏しいが、多くの有機物を溶かすため、有機溶媒として広く使われている。 ■エーテルの特性 ◎酸素原子にに2つの炭化水素基R ¹ とR ² が結合した形の化合物をエーテルという。 [略] ◎ジエチルエーテルは水には溶けにくく、 エタノール に比べると反応性に乏しいが、多くの有機物を溶かすため、有機溶媒として広く使われている。		
P405 更新：R4.2.14	誤	▶カルシウムCa <table border="1"><tr><td>性 質</td><td>◎銀白色の金属。 ◎比重1.6。 ◎炎色反応：橙赤。 ◎水と激しく反応して、水素と熱を発生する。また、水酸化ナトリウムNaOHには潮解性がある。 2Na + 2H₂O = 2NaOH + H₂ + 369kJ ← 記載を削除 ◎水と反応して水素を発生し、水酸化カルシウム（消石灰）を生じる。 Ca + 2H₂O → Ca(OH)₂ + H₂ [以下 略]</td></tr></table>	性 質	◎銀白色の金属。 ◎比重1.6。 ◎炎色反応：橙赤。 ◎水と激しく反応して、水素と熱を発生する。また、水酸化ナトリウムNaOHには潮解性がある。 2Na + 2H₂O = 2NaOH + H₂ + 369kJ ← 記載を削除 ◎水と反応して水素を発生し、水酸化カルシウム（消石灰）を生じる。 Ca + 2H ₂ O → Ca(OH) ₂ + H ₂ [以下 略]
性 質	◎銀白色の金属。 ◎比重1.6。 ◎炎色反応：橙赤。 ◎水と激しく反応して、水素と熱を発生する。また、水酸化ナトリウムNaOHには潮解性がある。 2Na + 2H₂O = 2NaOH + H₂ + 369kJ ← 記載を削除 ◎水と反応して水素を発生し、水酸化カルシウム（消石灰）を生じる。 Ca + 2H ₂ O → Ca(OH) ₂ + H ₂ [以下 略]			